

市民ソフトボール大会スローピッチ競技規則 (スクール3号ボール使用)

1. チーム編成

- (1) 男女混合チームとし、監督を含め15名以内で1チームとする。先発選手には、女子2名が2回まで常時出場するものとする。ただし、常時出場できない場合には、ハンディを設ける。
- (2) 監督、選手は、市内在住者・在勤者で男女共に18歳以上とする。

2. 試合方法

- (1) 2025年度オフィシャルソフトボールルールを基本とするが、以下のローカルルールを適用する。
- (2) 試合は5回60分ゲームとし、60分経過後新しいイニングには入らない。
但し、コールドゲームは3回以降10点差をもって適用する。
同点の場合は、最終回の出場選手により抽選で決める。なお、3位決定戦は行わない。
- (3) パスボール、ワイルドピッチ、スクイズ、タッチアップ、盗塁、デッドボール、DP・FP並びにテンポラリーランナーは採用しない。
- (4) 女子が常時出場できない場合は、1名につき1回分ハンディ2点を相手チームに与える。
- (5) アピールは、監督のみが行うことができる。ただし、1分以内とする。
- (6) 金属スパイクは不可とする。
- (7) 試合ボールは、KENKO学校体育3号ボールを使用する。
- (8) 投本間は、14.02mとするが、女子及び45歳以上の男子は、12.19mとする。塁間は、18.29mとする。外野フェンス（ホームランライン）は、本塁から70mとする。
- (9) 投法は、スローピッチ（投球が1.5m以上3.0m以下の高さでアーチを描く）とする。ウインドミル、スリングショットは不正投球（1ボールで走者に1個の安全進塁権を与える）とする。

3. 注意事項

- (1) 試合開始30分前に選手が集合すること。選手の集合が出来ない場合は、不戦敗とする。
- (2) 打順表（メンバー表）は、試合開始30分前までに本部に提出すること。なお、女子選手の背番号に○を付けて提出すること。
- (3) 選手宣誓は、抽選でA-1番くじを引いたチームが行う。
- (4) 抽選番号の若い方が、1塁側のベンチに入る。
- (5) プレイボール宣告後、資格違反者が相手チームからアピールされた場合は、そのチームは失格とする。ただし、ゲームセット宣告後のアピールは受け付けない。
- (6) キャッチャーはヘルメット、マスクを着用すること。（バットやボールが当たる恐れがあるため）
- (7) 試合終了後に、両チームから2名ずつ出てグラウンド整備を行うこと。
- (8) 大会中における選手の負傷については、応急手当は行うが、その後の責任は参加者側にあるものとする。

4. 審判員

- (1) 第1試合の審判は、第3試合の両チームより各3名の選出審判員で行う。
- (2) 第2試合以降については、前試合の負けチームより5名の選出審判員で行う。
- (3) 決勝戦は、体育協会推薦の審判員で行う。

5. 背番号等

- (1) 各選手は、背部に背番号をつけること。（寸法は目安）
ゼッケン（サッカーなど）があれば上着として認める
- (2) 上着は同色、同衣装とする。

横約25cm

縦約18cm